

## 「おおぶ映画祭 2024～あつまってみよう、おおぶの映画館へ～」 を開催します

「おおぶ映画祭 2024」では、「おおぶ映画祭 2024～あつまってみよう、おおぶの映画館へ～」をテーマに、生きる喜びや今伝えたいメッセージが込められた作品を上映します。

この映画祭は、大府市文化振興指針に挙げられている「映画」をキーワードとした取り組みの一環で、今年で7回目の開催です。今回は、全国から応募のあった自主映画 121 点を審査の上、厳選したセレクト 10 作品と大府市の姉妹都市であるオーストラリアのポート・フィリップ市で開催されているセントキルダ映画祭の作品を招待作品として上映します。また、監督や作品関係者によるトークセッションも予定しています。

### ■「おおぶ映画祭 2024」の概要

日時／令和6年3月16日（土）17日（日）午後1時～6時

場所／愛三文化会館 もちのきホール（大府市明成町 1-330）

料金／フリーパス（1日間有効） 前売・当日ともに 1,000 円 ※高校生以下無料

申込／2月27日（火）からチケット発売（愛三文化会館、おおぶ文化交流の杜、文化交流課）

内容／

日程	内容
3月16日（土）	●セレクト 5 作品の上映 ・姉妹都市オーストラリア ポートフィリップ市セントキルダ映画祭より招待上映 ・上映作品関係者によるトークセッション
3月17日（日）	●セレクト 5 作品の上映 ・上映作品関係者によるトークセッション

### ■「おおぶ映画祭」について

愛三文化会館事業として、平成 30 年 3 月 16 日～18 日に「第 1 回おおぶショートフィルムフェスティバル」を開催しました。3 回目から「おおぶ映画祭」と名称を変更し、短編だけでなく長編映画も上映し、「おおぶ映画祭」としての定着を図っています。

## ■過去の開催の様子

### ①会場



### ②トークショー



### ③ロビー



### ④運営メンバー



## ■参考資料 おおぶ映画祭 2024 チラシ

### 【問い合わせ先】

大府市文化交流課

担当：田中 雅史（たなか・まさし）、永露 真佳（えいろ・なおか）

電話：0562-45-6266 FAX：0562-47-7320

E-mail：bunka@city.obu.lg.jp

おおぶ映画祭運営事務局（愛三文化会館内）

担当：永吉 優希（ながよし・ゆうき）

電話：0562-48-6151 FAX：0562-48-6153

E-mail：obu.filmfes@gmail.com

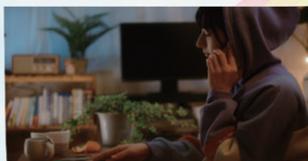
公式ウェブサイト：https://www.obufilmfest.net





3.16(土)

寄り鯨の声を聴く  
息が切れるまで  
これじゃない歌  
あなたが言うなら  
セントキルダ映画祭より  
招待上映  
夢の在処  
ひとびとのトリロジー



一緒に、新しい世界に飛び込もう



3.17(日)

ふれる  
そうとうまぬけ  
書架の物語  
放送部  
在りのままで進め



全国から応募のあった自主映画121点を審査の上、  
厳選したセレクト10作品と招待作品を上映。  
監督や関係者によるトークセッションも予定しています。  
映画の世界に触れ、新しい発見、感動など、  
新たな自分の世界を広げてみませんか？



Obu Film Festival  
映画に、恋をしよう。

# おおぶ映画祭2024

～あつまってみよう、おおぶの映画館へ～

2024

3.16(土).17(日) 愛三文化会館 もちのきホール(817席)

13:00~18:00 ※開場30分前 一日フリーパス券1,000円(前売、当日とも) ※高校生以下無料

2月27日(火)よりチケット発売

チケット  
取り扱い窓口 愛三文化会館、大府市役所3F文化交流課、  
おおぶ文化交流の杜

詳細は  
おおぶ映画祭  
ホームページ、  
SNSにて  
チェック!



主催: おおぶ映画祭運営事務局、Future Cinema Project、愛三文化会館、大府市 協賛: KeePer 技研株式会社、愛三工業株式会社、株式会社豊田自動織機  
お問い合わせ: おおぶ映画祭運営事務局(愛三文化会館内) ☎0562-48-6151

生きる喜びや今伝えるべきメッセージが込められた、選りすぐりの映画を上映。

3/16 (土)

映画の可能性部門



寄り鯨の声を聴く  
17分 監督:角 洋介

高校2年生のユキは、気づけば学校に行けなくなってしまっていた。自分でもどうしたらよいか分からず茫然と過ごしていたある日、従姉妹のエリコが訪ねてくる。海獣学者のエリコは、鯨のストランディングの調査にユキを連れ出すことにする。

映画の可能性部門



息が切れるまで  
11分 監督:内田 佑季

コロナ禍で中学校生活を送る美好莉子。マスクの着用が任意になると言われ、戸惑いを隠せない。「小学生のときは、なにも考えずに喋(しゃべ)れたのに……」「緊張でうまく話せない自分」にコンプレックスを抱える莉子は、母親にも反抗的な態度を取ってしまう。日々の憂鬱(ゆううつ)が増す中、クラスメイトの作文発表を見て、莉子の気持ちは揺れ動く。

2023部門



これじゃない歌  
21分 監督:岡本 崇

遠藤は自らの才能に限界を感じ、音楽活動を辞めることを決意。そんな彼の住む安アパートの隣部屋にギターを抱えた不機嫌そうな女性、春日が引っ越してくる。2人の状況は対照的、そしてよく似ていた。2人は特に交わることないまま、互いの人生に大きな影響を与えていく

2023部門



あなたが言うなら  
25分 監督:八木橋 ゆり

「好きになっちゃいけない人を、好きになったことはありますか？」深夜ラジオの電話相談。少女と中年ラジオパーソナリティの電話越しの恋愛相談が始まる。一見よくある恋バナは、番組の進行とともに「よくある話」ではなくなっていく。

映画の可能性部門



夢の在処  
ひとびとのトリロジー  
88分 監督:本村 壮平

二十歳になるまでにキスがしたい…恋も家族も守りたい…すべてを捨てて理想郷で暮らしたい…。他人には話すことのできない夢を探すとびと。ある時は献身的に。またある時は打算的に…。そんないびつな夢を追い求めるひとびとの三部作。…オフビートな欲求しずかに波立つ。

3/17 (日)

2023部門



ふれる  
14分 監督:鈴木 剛志

移動中の車中でショウゴに父が話をする。なんと12年ぶりに家を出た母が戻ってくるらしい。話を聞いて困惑するショウゴ。だが、不安の先にある仄かな期待。そして疑念。「どうして母は帰ってきたのか」成り行きの為、好奇心の為、疑問の払拭の為、ショウゴは母の待つマンションへと向かった。

映画の可能性部門



そうとうまぬけ  
14分 監督:加藤 也大

目の前に広がる映像、そこに映る女性。それを自分だという女性の物語。その映像とは一体何なのか。

映画の可能性部門



書架の物語  
33分 監督:長谷川 朋史

本に興味が無い健一郎は、たまたま図書館で出会った紬(つむぎ)に心惹かれる。「本が禁止された百年後の未来から来た」と健一郎に囁く紬。妄想と聞き捨てていた健一郎だが、紬が学校の蔵書を盗み出そうとしていることを知って、真相を問いたですべく紬の元へ向かう。ところが、図書館で待っていた紬に聞かされたのは驚愕の事実だった。

2023部門



放送部  
31分 監督:一田 久作

12時05分の「お昼の放送」でたまたまアクシデントが起きる。そして、その日はたまたまリポートゲストが登場する日だった。放送部の3人は最後まで放送を遂行できるのか!? そんな、日常系会話劇学園もの。

映画の可能性部門



在りのままで進め  
92分 監督:松本 勲

子育てをしながら女優を目指す京華。子育てと夢を両立させることの難しさを感じながらもなんとかがみついて頑張っている。結婚や出産を諦めてでも女優を続けるマコ。色んなものを犠牲にして頑張ってきたが、ふと一人でいることに寂しさを感じる時もある。映画監督になる夢をもつ、助監督の美奈。女性監督として自分の作品を撮ることを目標に奮闘中。そんな三人が引き寄せ合うようにして出会い、自分たちの力で新しい道を切り拓いていく。

【上映スケジュール】 ※各作品の上映後にトークを予定しています。当日の進行により時間が前後する場合があります。

3.16(土) もちのきホール

12:30~	開場
13:00~	「寄り鯨の声を聴く」(17分) 「息が切れるまで」(11分)
13:45~	「これじゃない歌」(21分) 「あなたが言うなら」(25分)
14:50~	休憩(10分)
15:00~	招待作品・セントキルダ映画祭
15:25~	「夢の在処 ひとびとのトリロジー」(88分)
17:10~	トークセッション
18:00	終演

3.17(日) もちのきホール

12:30~	開場
13:00~	「ふれる」(14分) 「そうとうまぬけ」(14分)
13:50~	「書架の物語」(33分)
14:35~	休憩(10分)
14:45~	「放送部」(31分)
15:25~	「在りのままで進め」(92分)
17:10~	トークセッション
18:00	終演

【会場までのアクセス】  
愛三文化会館(大府市勤労文化会館)  
〒474-0056 愛知県大府市明成町1丁目330番地  
TEL:0562-48-6151  
◆JR共和駅下車 西口から徒歩10分

